

「ふるさと納税」は三鷹市へ 特設サイトがリニューアル



「ふるさと納税」は、生まれ育ったふるさとや応援したい自治体へ「寄付」をする制度で、市では、市民のみなさんから「三鷹市へのふるさと納税」を広く募っています。みなさんの想いのこもった寄付で、三鷹の未来を創る取り組みを応援してください。

問 企画経営課 ☎ 内線2113



特設サイトトップページのイメージ

三鷹市へのふるさと納税は使い道が選べます

寄付をみなさんの想いに沿って大切に活用させていただくため、さまざまな取り組みのメニューをそろえています。また、三鷹市に「ふるさと納税」として寄付をすると、他の市区町村に寄付をするのと同様に市民税や所得税の控除を受けることができます。

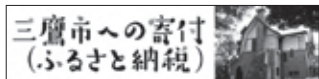


例えば「福祉・子ども子育て支援」のために

三鷹市へのふるさと納税は特設サイトから！

HP http://www.city.mitaka.tokyo.jp/furusato_nouzei/

市ホームページの「ふるさと納税特設サイト」をリニューアルし、三鷹市の魅力ある事業など、寄付のメニューを分かりやすく紹介しています。クレジットカード決済による簡易な納付に加え、広く市内外から寄付を募る仕組みとして新たにクラウドファンディングにも取り組みます。



市ホームページトップページ右上のバナー(上図)からご覧ください。

「三鷹市へのふるさと納税」Q&A



Q 「三鷹市へのふるさと納税」は
どんな取り組みに使われるの？

A 次の六つの取り組みを常設の寄付メニューとし、特設サイトでくわしく紹介しています。

- ① 新庁舎等の整備
- ② 都市の整備・自然環境の保全
- ③ 福祉・子ども子育て支援
- ④ 平和事業の推進
- ⑤ 環境にやさしい活動支援
- ⑥ 学校教育・生涯学習の充実



Q 税金の控除ってどうなるの？

A 収入などにより一定の上限がありますが、寄付金額から2,000円を差し引いた金額が市民税や所得税から控除されます。くわしくは特設サイトをご覧ください。



Q 三鷹市のクラウドファンディングってどういうもの？

A 自治体が行うガバメント・クラウドファンディングです。ふるさと納税の一環として、具体的な目的の実現に向けて資金を集める手法で、目標金額と募集期間を定め、インターネットを通じて全国から寄付を募ります。三鷹市では、「山本有三記念館」の保存・改修工事(下記)で実施しています。

特設サイト
から

「山本有三記念館」の保存・改修工事への応援をお願いします

三鷹ゆかりの文豪で名誉市民でもある山本有三。その旧宅は本格的な洋館で、記念館として多くの文学ファンに親しまれています。この貴重な建物を末永く後世に伝える保存・改修工事に、みなさんの寄付をお寄せください。

オリジナルグッズのセットや寄付者の氏名を記したネームプレートの設置などの特典を用意して応援をお待ちしています。

◇目標金額：300万円

◇募集期間：平成30年2月28日(水)まで



地方自治法施行70周年記念式典にて
長野県川上村の藤原忠彦村長とともに

市長のひとことコーナー

ケーブルテレビの広報番組「みる・みる・三鷹」では「市長のひとことコーナー」を放送しています(放送時間は12面参照)。

今回の表彰は、三鷹市が進めている「地域ケアネットワーク」や「コミュニティ・スクール」を基盤とした小・中一貫教育などを通して、市民、大学・研究機関、産業界、三鷹市役所等の公共機関による、「民・学・産・公」の協働が評価されたとのことであり、これまでの市民の皆様のご参画に心から感謝します。これからも、自治の主人公である市民、その市民に信託を受けた議会の皆様と一緒に、市民参加と協働による地方自治を推進していきたいと思っています。

今回の表彰は、三鷹市が進めている「地域ケアネットワーク」や「コミュニティ・スクール」を基盤とした小・中一貫教育などを通して、市民、大学・研究機関、産業界、三鷹市役所等の公共機関による、「民・学・産・公」の協働が評価されたとのことであり、これまでの市民の皆様のご参画に心から感謝します。これからも、自治の主人公である市民、その市民に信託を受けた議会の皆様と一緒に、市民参加と協働による地方自治を推進していきたいと思っています。

三鷹市では、1970年代から全国に先駆けて、公募市民による住民協議会がコミュニティ・センターを管理運営するなどのコミュニティづくりを進めています。平成18(2006)年4月に施行された「三鷹市自治基本条例」の理念に象徴されているように、市民の皆様が主体性を尊重しつつ、共に責任を担い合う協働のまちづくりは「コミュニティ創生」にもつながっています。

三鷹市では、1970年代から全国に先駆けて、公募市民による住民協議会がコミュニティ・センターを管理運営するなどのコミュニティづくりを進めています。平成18(2006)年4月に施行された「三鷹市自治基本条例」の理念に象徴されているように、市民の皆様が主体性を尊重しつつ、共に責任を担い合う協働のまちづくりは「コミュニティ創生」にもつながっています。

市長コラム

地方自治法施行70周年を迎えて
三鷹市は団体表彰を受けました

三鷹市長

清原慶子